



みなさま、初めまして。保育世話人会では、職員の方々が安心して働き続けられ、子ども達にとっても「より良い保育」になるよう保育の充実に向けて活動をしています。今までは保育世話人会ニュースとして、院内保育所がある法人宛に発行していましたが、今回からは、「MINMIN ニュース」として、こちらのページを使って、みなさまに情報を発信していこうと思っています。また、みなさまのご意見をいただきながら情報共有や情報交換ができたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

今回は「内閣府・厚労省交渉」のご報告と「保育交流集会」のご案内です。



【内閣府・厚労省交渉】

2023年1月23日（月）に院内保育所充実に向けた「内閣府・厚労省交渉」を行いました。倉林明子参議院議員もご出席くださり、とても心強い交渉となりました。

もともと院内保育所は医療の現場の人材確保の深刻化の解消のために病院の努力によって運営され、育児と仕事の両立に向けて子育てしながらも働き続けられるよう設置されています。そのため福利厚生などの位置づけとして、病院の持ち出しで運営している病院がほとんどです。認可保育所は少なく、多くが認可外保育所です。認可保育所と認可外保育所では受け取る補助金や保育士の処遇に大きな差があるのが現状です。

（交渉内容）

院内保育の子ども達のいのち、育ちを守るためにも、安全に院内保育が運営できるよう運営費の補助金、保育士の処遇を増額し、認可保育所と同等の補助金や処遇の抜本的な改善になるよう求めました。また、今後子ども家庭庁になっても何も変わらないということがないよう、どこの保育所においても、子ども達が健やかに豊かにのびのび育つ環境になるよう考えていただけるよう強く求めました。

【全日本民医連WEB保育交流集会のご案内】

みなさま、是非ご参加ください。

日時：2023年9月11日（土）WEB交流集会(zoom)

記念講演「おいしく食べて大きく育つ～今大切にしたいこと」講師 山崎 祥子 氏

保育の悩みや喜びなどを共有しませんか♪ 案内は県連を通して6月頃までに発信します。

2023年保育実態調査の案内を3月24日にメール送信しております。
回答のめ切は4月21日です。調査へのご協力をよろしくお願いいたします。